

3月に入り、待ちに待った本格的な春の訪れ。
新たな気持ちで、とにかく、がむしゃらに。

代表取締役 飯塚吉純



新たな気持ちで、春の訪れ

記事: 代表 飯塚吉純

早いもので2020年も3月に突入し、時の過ぎる時間の速さを痛感致します。2月が決算月の当社も新たな期に突入し、今期は今まで以上に、新たなサービスの提供や、付加価値のあるコンテンツの制作を行わなければ企業の成長はないと考えております。また、猛威の新型コロナウイルスの影響で会社の周りでも展示会の中止や、中国から機材の供給が止まったりしており、様々な影響がでております。予想外の出来事は、特に当社のような中小・小規模事業者には経営に影響が多めで、事業継続計画(BCP)の策定も重要な事です。しかし、世の中がどう変わっても、コンテンツ制作や、セールスプロモーションは、あり方が変わっても需要がなくなることはありません。今期も引き続き、クライアントの皆様へ、ちょっとスパイスの効いたサービスを提供させていただき、末永く可愛がっていただければ幸いです。引き続き、宜しくお願致します。



おしらせ

この度、共同ピーアール株式会社と資本業務提携契約を締結致しました。
詳しくは別紙のリリースをご参照願います。

「直子の代筆」・・・使ってますか？

直子の代筆って使ってますか？実はこのソフト、1987年にMS-DOS版がリリースしたとっても歴史のあるソフトウェアです。文章を考えなくても、質問に答えるだけで、お好みの文章があっという間に完成、ビジネス文章には、「お詫び」「案内招待」「依頼」などがありますが、「その他」のカテゴリの中に「オフィスラブ妻子ある男性より部下の女性」というサンプルも。「前略 もえ子さん、私はどうすればいいんだ。君の瞳を考えただけでもう眠れなくなってしまう。私は、妻子ある身だが・・・中略・・・君さえよければ、私は妻とわかれてもいいとさえ思っているんだ。仕事をしているときの君は美しい...しかしあの日の夜の君はもっと美しかった。どうか私の心を悩ませないでくれ。ホテルに部屋が取ってある。今度の金曜日、ハチ公前で7時に君を待っている・・・」こんな素敵な文章も簡単に作成できます。是非、一度ご使用ください。ご使用は自己責任で。



記事:WEBチーム 鮎川 絢一

としまえん段階的閉園

練馬区で長く愛された「としまえん」が段階的に閉園することを発表しました。発表の少し前に園内のアソボーノという子供向けの施設に行ったところ、施設内は賑わっているものの、通常の乗り物はすべて閑散とした様子で遊園地としては末期の状態を感じさせるものでした。

機械遺産にも指定されている100年以上前の「カルーセルエルドラド」が現役で動いていて、近くで子供とも行きやすいレトロな遊園地で息子がもう少し大きくなるのを楽しみにしていたのですが、2023年頃にはワーナーが土地を借りてハリポタの施設になるとのこと。

昔懐かしい施設が閉園していくことは、悲しい部分もありますが新たに刻まれる歴史もまた楽しく期待してしたいと思います。

じゃあ、据え置きゲームでもしますか。

記事:WEBチーム 山室 亜耶

ウィルス問題で外出機会が減りましたよね。この機会にゲームをしてはいかがでしょう。オススメをご紹介します。あまりマニアックな事を言っても…なので、有名作品をピックアップします。

● ゼルダの伝説～ブレスオブザワイルド～

誰にでもオススメできるオープンワールドの最高峰。仕事で疲れていようが、どうしてもやりたくなくて、気づくと100時間以上プレイしている麻薬のようなゲーム。攻略難易度も程よく。「ライネル倒した!?!」「祠みつからねー!」と、友達とゲームの話をしたくなっちゃいます!

● ファイアーエムブレムシリーズ

最新作の「風花雪月」が大ブーム中。確かに面白いとは思いますが、あまりハマりませんでした。オススメは「蒼炎の軌跡」、「暁の女神」です。シナリオ100点、キャラクター100点、操作性50点の世界一おもしろいゲームです。Wiiをお持ちでしたら是非やってください。

● ファイナルファンタジーシリーズ

NHKの「全ファイナルファンタジー投票」見ましたか? 人気1位はFF10でした。オススメかといわれると…うーん。ゲーム性やキャラクターは6、7が良いと思います。7は沢山の人をオタクにした元凶のような作品ですね。ただ個人的な好みは13。オススメではないです。



ファイアーエムブレム「暁の女神」



ブレスオブザワイルド

アプリから締め出されたお話

記事:顔認識チーム 佐藤成

重要な書類や銀行口座、アプリの個人情報を守るためのパスワード、どのように保管していますか?

私の場合は「1Password」というアプリで管理しています。当然ながら、「1Password」にログインするにはパスワードが必要で、それを「マスターパスワード」といい、64桁で管理していました。

私の頭脳では64桁も覚えていられるはずもなく、そのパスワードを更に別のパスワード管理アプリで管理していたのです。この管理方法を2年間続けていたのですが、当然ながら面倒くさい…。とても面倒でアプリを開くのもためらうレベル。開くのが面倒だから簡単なパスワードで登録したりして本末転倒。こんなじゃダメだ、逃げちゃダメだ(シンジくん風)。

ということで、やっと重い腰を上げて、マスターパスワードを覚えていられるほどのものに変更したのです。それが1月のお話

2月半ば、「1Password」を開いてパスワードを確認しようとするのですが、「1Password」はマスターパスワードを要求してきました。認証のスキップ期間を過ぎたのか面倒だな～と思いながらマスターキーを入力します。

えーと、確か…サササ(フリック入力音)あれ…。

その後も、それっぽいパスワードを50回近く入力したのですが、全て弾かれます。マスターパスワードを忘れてたら、もう何もできません。「1Password」の運営に聞いたって解除できないみたいです。

こうして私は「1Password」から締め出され、150近いパスワードと30以上のメールアドレスはクラウドの大海原に旅立ちました。皆さんもマスターパスワードの管理は用心してくださいね!